

第5 乳幼児健康診査事業

1 4か月児健康診査

(1) 目的

4か月児の発育及び健康状態を把握し、疾病又は異常の早期発見をするとともに、早期治療を勧め、4か月児の健全な育成と健康増進を図る。

(2) 対象

健康診査受診日現在、岡崎市に住所を有する生後満3か月から満6か月未満児。その他、市長が認める者。

令和7年度対象児：令和6年12月生～令和7年11月生の乳児及び令和6年11月生以前で前年度未受診の乳児

(3) 実施方法

平成15年度から岡崎市医師会協力医療機関（令和8年3月31日現在20か所）に委託し、各医療機関にて個別健康診査実施

(4) 内容

問診、診察（発育・栄養状況、疾病及び異常の有無、発達の状況及び異常の有無）、その他育児上問題となる事項の指導

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査受診率と健康診査結果

（単位：人・％）

区分	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果（％）					
				正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R5年度	2,592	2,508	96.8 ^{※1} (98.1)	1,487 (59.3)	571 (22.8)	179 (7.1)	86 (3.4)	34 (1.4)	151 (6.0)
R6年度	2,516	2,457	97.7 ^{※2} (98.1)	1,502 (61.1)	578 (23.5)	180 (7.3)	112 (4.6)	12 (0.5)	73 (3.0)
R7年度	2,314	2,299	99.4 ^{※3} (—)	1393 (60.6)	551 (24.0)	184 (8.0)	74 (3.2)	14 (0.6)	83 (3.6)

※1 他市町村へ依頼した10人を含めると、令和5年度受診率は、97.1％となる。

※2 他市町村へ依頼した19人を含めると、令和6年度受診率は、98.4％となる。

※3 他市町村へ依頼した8人を含めると、令和7年度受診率は、99.7％となる。

(7) 要精密者の内訳（令和8年6月10日現在）

ア 医療機関別紹介数（重複あり）

（単位：件）

区分	岡崎市市民病院	愛知県 三河青い鳥 医療療育 センター	あいち 小児保健医療 総合センター	安城更生病院	藤田医科 大学 岡崎 医療センター	その他医療機関							結果 未着	計
						整形 外科	形成 外科	耳鼻科	眼科	小児 外科	皮膚科	小児科		
R5年度	14	46	3	1	1	5	1	—	1	2	2	1	17	94
R6年度	11	65	2	1	1	6	1	—	—	—	5	2	27	121
R7年度	8	49	2	—	—	2	2	—	1	—	8	—	6	78

イ 精密健康診査結果（重複あり）

（単位：件）

区分	異常なし	要観察	要医療	未受診	結果未着	計
R 5 年度	37	36	4	2	15	94
R 6 年度	50	33	10	1	27	121
R 7 年度	33	26	11	3	5	78

(8) 受診児及び保護者の状況

ア 新生児聴覚検査

(ア) 実施状況

（単位：人・％）

区分	健診受診者数	異常なし	異常あり	未実施	不明
R 5 年度	2,508(100.0)	2,469(98.5)	26(1.0)	13(0.5)	－(0.0)
R 6 年度	2,457(100.0)	2,419(98.5)	29(1.2)	9(0.3)	－(0.0)
R 7 年度	2,299(100.0)	2247(97.7)	28(1.2)	21(0.9)	3(0.1)

(イ) 「異常あり」児の追跡結果

（単位：人）

区分	追跡対象者数	異常なし	異常あり	要観察中	不明
R 5 年度	26	16	7	2	1
R 6 年度	29	14	13	2	－
R 7 年度	28	11	7	6	4

イ 栄養方法

（単位：人・％）

区分	母乳	混合	人工	不明	計
R 5 年度	921(36.72)	916(36.52)	670(26.72)	1(0.04)	2,508
R 6 年度	886(36.1)	877(35.7)	694(28.2)	－(0.0)	2,457
R 7 年度	762(33.1)	831(36.1)	706(30.7)	－(0.0)	2,299

ウ 支所別受診者数

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	2,508 (100.0)	626 (25.0)	456 (18.2)	213 (8.5)	130 (5.2)	277 (11.0)	470 (18.7)	307 (12.2)	29 (1.2)
R 6 年度	2,457 (100.0)	621 (25.4)	458 (18.6)	207 (8.4)	114 (4.6)	266 (10.8)	455 (18.5)	309 (12.6)	27 (1.1)
R 7 年度	2,299 (100.0)	583 (25.4)	439 (19.1)	202 (8.8)	113 (4.9)	228 (9.9)	441 (19.2)	280 (12.2)	13 (0.6)

※（ ）内は支所別受診者数/全市受診者数

エ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	56 (2.2)	14 (2.2)	7 (1.5)	7 (3.3)	－ (0.0)	6 (2.2)	14 (3.0)	7 (2.3)	1 (3.4)
R 6 年度	50 (2.0)	11 (1.8)	8 (1.7)	3 (1.4)	2 (1.8)	9 (3.4)	11 (2.4)	5 (1.6)	1 (3.7)
R 7 年度	28 (1.2)	9 (1.5)	6 (1.4)	－ (0.0)	2 (1.8)	1 (0.4)	6 (1.4)	4 (1.4)	－ (0.0)

※（ ）内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	165 (6.6)	46 (7.3)	28 (6.1)	17 (8.0)	5 (3.8)	17 (6.1)	31 (6.6)	17 (5.5)	4 (13.8)
R 6 年度	124 (5.0)	31 (5.0)	23 (5.0)	13 (6.3)	4 (3.5)	17 (6.4)	24 (5.3)	11 (3.6)	1 (3.7)
R 7 年度	110 (4.8)	32 (5.5)	17 (3.9)	13 (6.4)	4 (3.5)	6 (2.6)	21 (4.8)	16 (5.7)	1 (7.7)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

オ 家庭内の喫煙者の状況 (支所別)

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	678 (27.0)	150 (24.0)	115 (25.2)	54 (25.4)	39 (30.0)	80 (28.9)	143 (30.4)	84 (27.4)	13 (44.8)
R 6 年度	625 (25.4)	148 (23.8)	104 (22.7)	51 (24.6)	19 (16.7)	87 (32.7)	111 (24.4)	96 (31.1)	9 (33.3)
R 7 年度	551 (24.0)	138 (23.7)	95 (21.6)	52 (25.7)	25 (22.1)	69 (30.3)	106 (24.0)	62 (22.1)	4 (30.8)

※ () 内は喫煙者有の人数/支所別受診者数

(9) 未受診児の状況 (支所別) (令和5年12月生～令和6年11月生)

未受診児については、生後9か月時点で電話連絡、訪問等により受診の勧奨を行っているが、連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認、乳児健康診査受診票を使用した受診勧奨及び育児支援を行っている。

(単位：人)

区分	総計	内訳			
		他市町村にて済	医療中	受診意思なし	転出・市外在住
全市	56	11	15	24	6
中央	13	3	2	6	2
岡崎	10	4	1	3	2
大平	4	—	2	2	—
東部	5	—	2	2	1
岩津	7	2	2	3	—
矢作	12	2	3	6	1
六ツ美	5	—	3	2	—
額田	—	—	—	—	—

区分	受診意思なし状況把握方法				
	電話・訪問	予防接種	医療機関 受診	2回目乳児 健康診査	他機関確認
	11	—	8	4	1

(10) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和7年4月1日から令和8年3月31日

管理区分			人
対象者数			2,314
受診者数			2,299[99.4%]
問題なし			1,393[60.6%]
疾病分類	要指導		508
	要観察		183
	要精検 要医療	要 精 検	74
		要 医 療	14
		要継続医療	83
	計		862
保育・家庭 環境分類	要指導		56
	要観察		1
	要措置 (要管理) 等		1
	計		58

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	197	42	2	—	8	249
	肥満	—	1	—	—	—	1
	低身長	92	4	—	—	2	98
精神発達障害・機能障害		1	—	—	—	—	1
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	—	3	1	—	—	4
	運動発達異常・感覚器異常	32	103	1	—	1	137
	筋緊張異常	3	3	3	—	4	13
	けいれん	1	—	—	—	—	1
	その他	2	—	—	—	1	3
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	198	2	—	13	33	246
	その他	71	8	11	—	21	111
骨・関節疾患	開排制限	3	—	51	—	6	60
	その他	—	—	—	—	1	1
循環器疾患		1	—	4	—	24	29
呼吸器疾患		3	—	—	—	1	4
消化器疾患	ヘルニア	9	1	—	—	4	14
	その他	1	2	1	—	3	7
泌尿器・腎疾患		3	8	1	—	8	20
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	—	—	1	—	1	2
	その他	1	2	—	—	1	4
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	13	53	—	—	6	72
	その他	3	1	1	—	—	5
	検査未実施	14	—	—	—	—	14
その他	染色体異常	—	1	—	—	1	2
	先天性代謝異常	—	—	—	—	1	1
	その他	52	2	1	1	50	106
合計		700	236	78	14	177	1,205

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	—	—	—	—
	育児能力	5	1	—	6
	家庭関係	12	—	—	12
	環境	8	—	—	8
生活習慣	睡眠	—	—	—	—
	排泄	—	—	—	—
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
食生活	哺乳	32		1	33
	離乳	—	—	—	—
	偏食・小食	—	—	—	—
	食事・おやつ	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
その他	習癖	—	—	—	—
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	5	1	—	6
合計		62	2	1	65

2 1歳6か月児健康診査

(1) 目的

運動機能・視聴覚等の障がい、精神発達遅滞等の障がいをもった幼児を早期に発見し適切な指導を行い、心身障がいの進行を未然に防止するとともに、生活習慣の自立、むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

1歳6か月から2歳未満の児

令和7年度対象児：令和5年8月生～令和6年8月生及び令和5年8月生以前で前年度未受診の幼児（1歳6～7か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 59回

イ 従事者（人）

小児科医師（2）、歯科医師（2）、保健師・看護師（14）、栄養士（1）、歯科衛生士（2）、心理相談員（1）、保育士（1～2）

(4) 内容

問診、身体計測、内科診察、歯科診察、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 5 年度	66	2, 882	2, 856	99. 1 (98. 3)	795 (27. 9)	774 (27. 1)	880 (30. 8)	55 (1. 9)	— (0. 0)	352 (12. 3)
R 6 年度	61	2, 623	2, 574	98. 1 (97. 8)	683 (26. 5)	875 (34. 0)	799 (31. 0)	54 (2. 2)	— (0. 0)	163 (6. 3)
R 7 年度	59	2, 537	2, 493	98. 3 (—)	662 (26. 6)	757 (30. 4)	829 (33. 2)	88 (3. 5)	— (0. 0)	157 (6. 3)

イ 心理相談員、栄養士による個別指導状況 (単位：人)

区分	心理相談員	栄養士
	計	計
R 5 年度	421	163
R 6 年度	215	153
R 7 年度	10	187

※令和 7 年 2 月から 9 月の間、心理相談員在籍なし

ウ 子育て支援区分

(単位：人・%)

区分	支援の 必要なし	助言・情報提供で 自ら行動できる	保健機関の継続 支援が必要	機関連携による 支援が必要	状況確認
子の要因（発達）	1, 266 (50. 78)	438 (17. 57)	39 (1. 57)	28 (1. 12)	722 (28. 96)
子の要因（その他）	2, 020 (81. 03)	459 (18. 41)	12 (0. 48)	— (0. 00)	2 (0. 08)
親、家庭の要因	1, 959 (78. 58)	455 (18. 25)	74 (2. 97)	— (0. 00)	5 (0. 20)
親子の関係性	2, 469 (99. 04)	18 (0. 72)	6 (0. 24)	— (0. 00)	— (0. 00)

(7) 紹介状の状況 (令和 8 年 6 月 9 日現在)

(単位：件)

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 5 年度	102	12	—	58	1	15	16
R 6 年度	116	10	—	74	3	16	13
R 7 年度	134	12	—	91	3	19	9

(8) 要精密者の状況（令和8年6月2日現在）

ア 医療機関別紹介数（重複あり）

（単位：件）

区分	岡崎市民 病院	愛知県 三河青い鳥 医療療育センター	あいち小児保健 医療総合センター	安城更生 病院	藤田医科大学 岡崎医療センター	眼科	計
R 5 年度	25	28	—	—	2	6	61
R 6 年度	14	31	—	—	—	9	54
R 7 年度	22	51	—	—	4	12	89

イ 精密健康診査結果（重複あり）

（単位：件）

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未着	計
R 5 年度	4	—	43	7	3	3	1	61
R 6 年度	6	—	38	3	4	1	2	54
R 7 年度	17	—	65	2	3	2	—	89

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	2,856 (100.0)	745 (26.2)	475 (16.6)	258 (9.0)	158 (5.5)	340 (11.9)	497 (17.4)	354 (12.4)	29 (1.0)
R 6 年度	2,574 (100.0)	672 (26.1)	473 (18.4)	223 (8.7)	125 (4.8)	288 (11.2)	448 (17.4)	316 (12.3)	29 (1.1)
R 7 年度	2,493 (100.0)	657 (26.3)	473 (19.0)	230 (9.2)	129 (5.2)	264 (10.6)	428 (17.2)	283 (11.3)	29 (1.2)

※（ ）内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	88 (3.1)	28 (3.8)	11 (2.3)	11 (4.3)	4 (2.5)	7 (2.1)	17 (3.4)	9 (2.5)	1 (3.4)
R 6 年度	58 (2.3)	15 (2.2)	10 (2.1)	4 (1.8)	2 (1.6)	10 (3.5)	10 (2.2)	7 (2.2)	— (0.0)
R 7 年度	76 (3.0)	28 (4.3)	9 (1.9)	5 (2.2)	5 (3.9)	6 (2.3)	17 (4.0)	6 (2.1)	— (0.0)

※（ ）内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	408 (14.3)	106 (14.2)	71 (14.9)	41 (15.9)	30 (19.0)	37 (10.9)	74 (14.9)	48 (13.6)	1 (3.4)
R 6 年度	362 (14.1)	91 (13.5)	69 (14.6)	26 (11.7)	16 (12.8)	45 (15.6)	64 (14.3)	47 (14.9)	4 (13.8)
R 7 年度	327 (13.1)	88 (13.4)	67 (14.2)	29 (12.6)	13 (10.1)	27 (10.2)	61 (14.3)	39 (13.8)	3 (10.3)

※（ ）内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況(支所別) (令和4年9月生～令和5年8月生)

未受診児については、1歳9か月時点で手紙や電話連絡、訪問等により受診の勧奨・状況確認を行っているが、その結果連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認をしている。それでも把握できない児は、こども家庭センターの「こんにちはおかざきっ子訪問事業」にて追跡訪問をしている。

(単位：人)

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	受診意思なし	不在・不明	転出・市外在住
全 市	34	7	2	15	—	10
中 央	11	3	2	3	—	3
岡 崎	6	—	—	3	—	3
大 平	4	1	—	2	—	1
東 部	1	—	—	—	—	1
岩 津	3	—	—	2	—	1
矢 作	2	—	—	2	—	—
六ツ美	6	2	—	3	—	1
額 田	1	1	—	—	—	—

区分	受診意思なし状況把握方法				
	面接・訪問	就園	予防接種	医療機関受診	他機関
	6	1	1	6	1

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和7年4月1日から令和8年3月31日

管理区分			受診数	人
対象者数			2, 537	
受診者数			2, 493[98. 3%]	
問題なし			662[26. 6%]	
疾病分類	要指導		552	
	要観察		813	
	要精検 要医療	要 精 検	88	
		要 医 療	—	
		要継続医療	218	
	計		1671	
保育・家庭 環境分類	要指導		564	
	要観察		89	
	要措置 （要管理）等		—	
	計		653	
健診回数			計59回	
健診従事者	医師		118	
	歯科医師		118	
	保健師		725	
	看護師		167	
	栄養士		95	
	歯科衛生士		118	
	心理職種		29	
	保育士		77	
	合計（延）		1, 447	

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	17	7	1	—	23	48
	肥満	35	8	—	—	—	43
	低身長	188	73	5	—	33	299
精神発達障害・機能障害		477	828	11	—	22	1,338
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	3	9	—	—	1	13
	運動発達異常・感覚器異常	6	18	26	—	18	68
	筋緊張異常	—	—	—	—	1	1
	けいれん	1	—	—	—	3	4
	その他	—	—	—	—	3	3
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	43	5	—	—	53	101
	その他	10	2	—	—	37	49
骨・関節疾患	開排制限	—	—	—	—	3	3
	その他	4	3	39	—	8	54
循環器疾患		—	5	2	—	29	36
呼吸器疾患		3	—	—	—	51	54
消化器疾患	ヘルニア	6	1	2	—	5	14
	その他	15	—	—	—	41	56
泌尿器・腎疾患		9	9	5	—	26	49
眼科疾患	視力障害・斜視 (疑)	9	—	11	—	29	49
	その他	2	1	2	—	8	13
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害 (疑)	1	—	—	—	8	9
	その他	2	—	—	—	32	34
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
その他	染色体異常	—	—	—	—	1	1
	先天性代謝異常	—	—	—	—	2	2
	その他	4	5	1	—	224	234
合計		835	974	105	0	661	2,575

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	1	—	—	1
	育児能力	189	80	—	269
	家族関係	66	12	—	78
	環境	8	5	—	13
生活習慣	睡眠	105	4	—	109
	排泄	2	—	—	2
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	3	—	—	3
食生活	哺乳	1	—	—	1
	離乳	43	—	—	43
	偏食・小食	109	5	—	114
	食事・おやつ	70	1	—	71
	その他	2	—	—	2
その他	習癖	1	—	—	1
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	102	4	—	106
合計		702	111	0	813

3 レインボーの会（再健康診査）

(1) 目的

1歳6か月児健康診査において精神発達面で要観察となった児等に対し、2歳児時点での精神発達を確認し再評価を行う。また、保護者に対し、児の発達にあった育児や対応の仕方の保健指導を行う。

(2) 対象

1歳6か月児健康診査及び個別支援において、精神発達面で要観察となった概ね2歳0か月から2歳3か月の児とその保護者。

(3) 実施方法

ア 会場及び実施回数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 40回

イ 従事者（人）

小児科医師（1）、保健師・看護師（6）、心理相談員（1）、保育士（1）

(4) 内容

集団親子遊び、問診、診察、個別相談

(5) 周知方法

1歳6か月児健康診査及び地区支援等で対象となる児に案内する。後日、個別通知により日程等をお知らせする。

(6) 実施状況

ア 対象者内訳 (単位：人・%)

1 歳 6 か月児健診	地区支援等
741 (96.6)	26 (3.4)

イ 健康診査受診率と健康診査結果 (単位：日・人・%)

区分	実施 日数	対象 者数	受診 者数	受診率	健康診査結果				
					正常 (相談時 対応)	要観察			要精密 検査
						3 歳児 健診	にこにこ きつず 1	地区支援	
R 5 年度	45	925	879	95.0	123 (14.0)	331 (37.7)	289 (32.9)	127 (14.4)	9 (1.0)
R 6 年度	45	805	768	95.4	118 (15.4)	298 (38.7)	197 (25.7)	144 (18.8)	11 (1.4)
R 7 年度	40	767	723	94.2	135 (18.7)	251 (34.7)	232 (32.1)	98 (13.5)	7 (1.0)

4 3 歳児健康診査

(1) 目的

視覚・聴覚、運動・精神発達など心身障がい、その他疾病及び異常を早期に発見し適切な指導を実施し、また、生活習慣の自立・むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

3 歳から 4 歳未満の児

令和 7 年度対象児：令和 3 年 9 月生～令和 4 年 9 月生及び令和 3 年 9 月生以前で前年度未受診の児（3 歳 5 ～ 6 か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（3 階子ども健診コーナー・講堂） 71 回

イ 従事者

小児科医師（2）、歯科医師（2）、保健師・看護師（16）、栄養士（1）、歯科衛生士（2）、心理相談員（1）、保育士（1～2）

(4) 内容

問診、身体計測、聴覚・視覚検査、内科診察、歯科診察、尿検査、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 実施状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正 常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 5 年度	71	2,954	2,911	98.5 (97.9)	834 (28.7)	734 (25.2)	390 (13.4)	350 (12.0)	2 (0.1)	601 (20.6)
R 6 年度	72	2,847	2,791	98.0 (97.8)	762 (27.3)	885 (31.7)	372 (13.3)	507 (18.2)	— (0.0)	265 (9.5)
R 7 年度	71	2,887	2,794	96.8 (—)	783 (28.0)	897 (32.1)	328 (11.7)	496 (17.8)	3 (0.1)	287 (10.3)

イ 視覚検査結果

(単位：人)

区分	視 覚 検 査					屈 折 検 査※ ²	
	合格	不合格	医療中	未実施	計※ ¹	異常あり	異常なし
R 5 年度	2,595	286	30	—	2,911 (623)	203	2,708
R 6 年度	2,491	281	19	—	2,791 (667)	164	2,627
R 7 年度	2,483	258	53	—	2,794 (545)	177	2,617

※1 () 内の数値は健康診査会場での検査実施数

※2 令和4年6月から実施

ウ 聴覚検査結果

(単位：人)

区分	聴 覚 検 査				
	合格	不合格	医療中	未実施	計※
R 5 年度	2,780	119	12	—	2,911 (444)
R 6 年度	2,612	154	25	—	2,791 (503)
R 7 年度	2,590	176	28	—	2,794 (702)

※ () 内の数値は健康診査会場での検査実施数

エ 尿検査結果 (令和8年5月7日現在)

(単位：人)

区分	検査 会場 実施	検査結果内訳												実施 園検尿	後日 確認 結果	未提出	計
		蛋白				潜血				糖							
		－	±	＋	＋＋	－	±	＋	＋＋	－	±	＋	＋＋				
R 5 年度	3,068	2,785	6	1	－	2,732	56	1	3	2,788	－	3	1	－	－	119	2,911
R 6 年度	738	737	1	－	－	676	51	7	4	736	2	－	－	1,909	7	137	2,791
R 7 年度	730	729	－	1	－	664	52	8	6	727	1	－	1	1,909	5	150	2,794

※令和6年度より、就園先で検尿実施者は会場検査実施対象者から除外

オ 心理相談員、栄養士による個別指導状況（単位：人）

区分	心理相談員	栄養士
	計	計
R 5 年度	435	58
R 6 年度	230	51
R 7 年度	20	60

※令和 7 年 2 月から 9 月の間、心理相談員在籍なし

カ 子育て支援区分（単位：人・％）

区分	支援の必要 なし	助言・情報提供で 自ら行動できる	保健機関の継続 支援が必要	機関連携による 支援が必要	状況確認
子の要因（発達）	1,718 (61.49)	609 (21.80)	201 (7.19)	224 (8.02)	42 (1.50)
子の要因（その他）	2,311 (82.71)	466 (16.68)	17 (0.61)	— (0.00)	— (0.00)
親、家庭の要因	2,193 (78.49)	531 (19.00)	65 (2.33)	— (0.00)	5 (0.18)
親子の関係性	2,777 (99.39)	16 (0.57)	1 (0.04)	— (0.00)	— (0.00)

(7) 紹介状の状況（令和 8 年 6 月 2 日現在）（単位：件）

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 5 年度	221	12	—	122	2	56	29
R 6 年度	252	13	1	106	2	82	48
R 7 年度	307	11	—	128	2	111	55

(8) 要精密者の状況（令和 8 年 6 月 2 日現在）

ア 医療機関別紹介数（重複あり）（単位：件）

区分	岡崎 市民病院	愛知県 三河青い鳥 医療療育 センター	岡崎市医師会協力医療機関			藤田 医科大学 岡崎医療 センター	安城 厚生 病院	あいち小児 保健医療 総合センター	計
			眼科	耳鼻科	小児科 (尿検査)				
R 5 年度	23	75	385	114	7	3	2	—	609
R 6 年度	21	87	345	152	4	2	—	2	613
R 7 年度	28	87	327	148	6	5	1	—	602

イ 精密健康診査結果（重複あり）（単位：件）

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未着	その他※	計
R 5 年度	125	2	253	92	20	70	46	1	609
R 6 年度	157	3	216	84	22	81	50	—	613
R 7 年度	165	—	206	78	24	70	59	—	602

※発達でフォロー中の三河青い鳥医療療育センターに自己受診

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	2,911 (100.0)	826 (28.4)	518 (17.8)	246 (8.5)	138 (4.7)	381 (13.1)	447 (15.3)	323 (11.1)	32 (1.1)
R 6 年度	2,791 (100.0)	759 (27.2)	507 (18.1)	230 (8.2)	150 (5.4)	329 (11.8)	473 (17.0)	304 (10.9)	39 (1.4)
R 7 年度	2,794 (100.0)	747 (26.7)	485 (17.4)	254 (9.1)	166 (5.9)	339 (12.1)	422 (15.1)	354 (12.7)	27 (1.0)

※ () 内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	95 (3.3)	24 (2.9)	18 (3.5)	9 (3.7)	4 (2.9)	12 (3.1)	17 (3.8)	9 (2.8)	2 (6.3)
R 6 年度	74 (2.7)	25 (3.3)	10 (2.0)	4 (1.7)	6 (4.0)	12 (3.6)	10 (2.1)	6 (2.0)	1 (2.6)
R 7 年度	89 (3.2)	28 (3.7)	17 (3.5)	6 (2.4)	3 (1.8)	9 (2.7)	14 (3.3)	12 (3.4)	— (0.0)

※ () 内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 5 年度	451 (15.5)	127 (15.4)	82 (15.8)	46 (18.7)	18 (13.0)	54 (14.2)	73 (16.3)	45 (13.9)	6 (18.8)
R 6 年度	467 (16.7)	136 (17.9)	76 (15.0)	45 (19.6)	23 (15.3)	61 (18.5)	64 (13.5)	55 (18.1)	7 (17.9)
R 7 年度	456 (16.3)	112 (15.0)	93 (19.2)	43 (16.9)	19 (11.4)	55 (16.2)	68 (16.1)	62 (17.5)	4 (14.8)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況（支所別）（令和３年１月～令和３年12月生）

未受診児については、３歳９か月時点で手紙や電話連絡、訪問等により受診の勧奨・状況確認を行っているが、その結果連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認をしている。それでも把握できない児は、こども家庭センターの「こんにちはおかざきっ子訪問事業」にて追跡訪問をしている。

（単位：人）

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	不在・不明	受診意思なし	転出・市外在住
全 市	41	8	2	—	24	7
中 央	9	1	—	—	5	3
岡 崎	10	2	—	—	6	2
大 平	8	3	—	—	5	—
東 部	2	—	—	—	2	—
岩 津	5	—	—	—	4	1
矢 作	3	—	1	—	2	—
六ツ美	4	2	1	—	—	1
額 田	—	—	—	—	—	—

区分	受診意思なし状況把握方法				
	面接・訪問	就園	予防接種	医療機関 受診	他機関利用
	9	11	—	3	1

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和7年4月1日から令和8年3月31日

管理区分			受診数	人
対象者数				2, 887
受診者数				2, 794[96. 8%]
問題なし				783[28. 0%]
疾病分類	要指導			735
	要観察			310
	要精検 要医療	要 精 検		495
		要 医 療		3
		要継続医療		333
	計			1, 876
保育・家庭 環境分類	要指導			540
	要観察			74
	要措置 （要管理）等			－
	計			614
健診回数				計71回
健診従事者	医師			142
	歯科医師			142
	保健師			945
	看護師			258
	栄養士			83
	歯科衛生士			142
	心理職種			35
	保育士			90
	合計（延）			1, 837

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	10	4	—	—	6	20
	肥満	36	10	—	—	—	46
	低身長	22	31	4	—	38	95
精神発達障害・機能障害		666	428	5	—	207	1,306
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	—	—	—	—	1	1
	運動発達異常・感覚器異常	6	2	11	—	8	27
	筋緊張異常	—	—	—	—	—	—
	けいれん	—	1	—	—	9	10
	その他	—	—	—	—	2	2
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	42	5	—	3	97	147
	その他	9	3	—	—	40	52
骨・関節疾患	開排制限	—	—	—	—	3	3
	その他	4	2	28	—	14	48
循環器疾患		2	9	1	—	36	48
呼吸器疾患		7	—	2	—	108	117
消化器疾患	ヘルニア	2	1	—	—	4	7
	その他	80	5	—	—	129	214
泌尿器・腎疾患		282	24	5	—	19	330
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	4	1	356	—	72	433
	その他	1	—	3	—	13	17
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	—	2	177	—	12	191
	その他	7	—	1	—	68	76
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
その他	染色体異常	—	—	—	—	6	6
	先天性代謝異常	—	—	—	—	5	5
	その他	4	7	7	—	137	155
合計		1,184	535	600	3	1034	3,356

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	—	—	—	—
	育児能力	254	63	—	317
	家族関係	70	12	—	82
	環境	4	1	—	5
生活習慣	睡眠	158	—	—	158
	排泄	8	—	—	8
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	5	1	—	6
食生活	哺乳	—	—	—	—
	離乳	2	—	—	2
	偏食・小食	58	3	—	61
	食事・おやつ	15	—	—	15
	その他	2	—	—	2
その他	習癖	3	—	—	3
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	84	4	—	88
合計		663	84	0	747

5 乳幼児健康診査対象者等への支援

(1) 目的

乳幼児健康診査対象者等に対して、面接、訪問、電話により受診勧奨、保健指導を行い、対象者の健康の保持増進、虐待予防に努める。

また、関係機関との連絡調整を行い、必要な支援につなげる。

(2) 対象

乳幼児健康診査実施後に保健指導が必要な児および保護者、未受診児等

(3) 実施状況

面接・訪問の内訳

(単位：人)

区分		面接		訪問	
		実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
妊産婦	妊婦	1	1	—	—
	産婦	1	1	—	—
	小計	2	2	—	—
乳 児	低体重児	2	2	—	—
	健診勧奨	—	—	9	10
	その他	16	16	1	1
	小計	18	18	10	11
幼 児	健診事後	3	3	—	—
	健診勧奨	1	1	15	15
	その他	24	25	—	—
	小計	28	29	15	15
総計		48	49	25	26
不在・不明				49	49

※小計、総計の実人数は項目内の実人数を計上しているため、小項目の合計とは異なる。

電話相談・コーディネート（関係機関との連絡調整）

(単位：人)

区分	電話相談		コーディネート	
	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
妊 婦	—	—	—	—
(再掲：虐待予防)	(—)	(—)	(—)	(—)
産 婦	1	1	—	—
(再掲：虐待予防)	(—)	(—)	(—)	(—)
乳 児	93	100	40	42
(再掲：虐待予防)	(22)	(23)	(9)	(9)
幼 児	281	331	221	242
(再掲：虐待予防)	(2)	(2)	(11)	(11)
児 童	—	—	2	2
(再掲：虐待予防)	(—)	(—)	(—)	(—)
長期療養児	1	1	—	—
(再掲：虐待予防)	(—)	(—)	(—)	(—)
養育者	—	—	1	1
(再掲：虐待予防)	(—)	(—)	(1)	(1)
総計	376	433	264	287
(再掲：虐待予防)	(24)	(25)	(21)	(21)

※総計の実人数は項目内の実人数を計上しているため、項目の合計とは異なる。

6 岡崎市乳幼児健康診査連絡会議

(1) 目的

母子保健法に基づき実施する乳幼児健康診査を関係機関との緊密な連携により遂行し、乳幼児の健やかな育ちを支援することを目的として設置する。

(2) 構成員

乳幼児健康診査担当医及び精密健康診査の協力医療機関関係者、その他保健所長及び岡崎市小児科医会長（乳幼児健診部会長）が必要と認める者。

(3) 実施状況

岡崎げんき館で2回実施

(単位：機関・人)

開催日	内容	参加機関	参加者
8月9日	・令和6年度乳幼児健康診査実績報告 ・令和6年度再健康診査（レインボーの会）実績報告 ・令和6年度健診事後教室（にこにこきっず1）実績報告 ・令和6年度妊産婦健康診査・保健指導実績報告 ・令和6年度予防接種実績報告 ・4か月健診での啓発実施 事後アンケート中間報告 ・5歳児の発達支援について ・再健康診査（レインボーの会）の変更点について ・発達支援に関連する事業・事業所等について	18	32
開催日	内容	参加機関	参加者
2月12日	・令和8年度の健康診査体制について ・マイナンバーに紐づけられる健康診査結果の内容について ・1歳6か月児、3歳児健康診査問診票の変更点 ・「4か月児のびのび子育て」リーフレット変更点 ・再健康診査（レインボーの会）の医療機関連絡票の変更点 ・5歳児健康診査について ・1歳6か月児・3歳児健康診査、再健康診査の受診予約変更方法について ・乳児健康診査受診票（1回目）の様式について ・RSウイルスワクチン（妊婦）接種記録の母子健康手帳への記載について	16	26